

第三十回 ヒロシマ平和祈念俳句大会のご案内

日ごとに春らしくなってきました。皆様にはご健吟のこととお喜び申し上げます。さて、未だ終息の見えないコロナ禍の中、国連で核兵器禁止条約が批准され、今年一月から発効しました。日本は調印しておりません。また、ミャンマーでの軍事クーデターの発生等、世界情勢の先行きも、見通せない状況で、平和も揺らいでいると思わざるを得ないような状況です。そのような世界情勢ですが、本年も左記のとおり、自然を愛し、平和を愛し、平和を祈念する作品を募集いたします。

投句者全員による互選というユニークな企画、特別選者による特選句、また出席者による当日句の句会も用意いたしております。

また、次世代を担う小中学生も投句も期待いたしております(投句料不要、投句数によつては予選を行う場合があります)。

令和三年三月 広島県現代俳句協会会長 川崎 益太郎

★とき

★ところ

令和二年七月十七日(土)
受付 十時(当日句締切十一時)
大会 十三時(十六時三十分)
広島市中区民文化センター
(JMSアステールプラザ)
広島市中区加古町四一七
Tel. 〇八二二一四四一八〇〇〇
広島バス(赤バス)吉島営業所行
き(加古町バス停下車すぐ)

★顕彰等

広島県知事賞、広島市長賞、現代俳句協会賞、広島県現代俳句協会賞、広島市教育委員会賞、中国新聞社賞 ほか

★作品募集要領

★大会作品二句一組千円(何組にても可)

①未発表の作品

②応募は所定の投句用紙(コピー、所定の事項

を書き込んだ原稿用紙等も可)

③投句料 定額小為替又は現金

④投句締切 五月八日(土)

⑤送り先 千七三〇一〇〇〇二

広島市中区白島中町一三一五

川崎 千鶴子 宛

(Tel. 〇八二二二二二一三三三)

★出席者による当日句(二句) 投句料不要

◎大会特別選者(敬称略)

宇多喜代子、宮坂静生、中村和弘、安西 篤、池田澄子、植垣規雄、川崎益太郎、木村ゆきこ、國定義明、高野ムツオ、月森遊子、寺井谷子、夏井いつき、野田哲夫、花房八重子、久行保徳、松岡耕作、和田照海。

○その他投句者全員による互選

主催 広島県現代俳句協会
後援 現代俳句協会
広島県
広島市
広島市教育委員会
中国新聞社

中国新聞社